

# 一流たれ

高岡市立高岡西部中学校

第2学年 第6号

令和2年9月1日

## 敬老の日を迎えるにあたって思うこと

4組担任 堀田 勝

「お父さん子」「ばあちゃん子」などという言葉があるが、そういう言い方をするならば、私の子どもの頃は、「ひいじいちゃん子」であったといえる。

私は、曾祖父が大好きで、いつも曾祖父の後を追いかけていた記憶がある。曾祖父は決して口数は多くなかったが、包み込むような優しさにあふれ、そばにいただけで安心できる人だった。そして、絵が得意で、よく部屋にこもって掛け軸を描いていた。七福神、動物、花…どれも大変見事に描かれていた。明治生まれの百姓である曾祖父が、いったいどこでそんな技法を身に付けたのか、未だに不思議だが、そんな曾祖父の影響を受け、私もいつの間にか絵を描くようになっていた。

私が小学6年生の時、米寿となっていた曾祖父が、がんになった。少しずつ弱っていくその姿を不安に見ていたが、ある晩、家族全員で曾祖父の部屋で夕食をとることになった。曾祖父の嬉しそうな顔を見て安心したその日の夜中、改めて家族が曾祖父の部屋に集められた。「死に水」を取る（死の間際の人の口に人生最後の水を含ませる）という。弱っていく曾祖父に、小皿に入れた水を家族の誰かが飲ませていた。曾祖父は、「死水ありがとう。ありがとう。」と感謝の気持ちを伝えていた。私はその状況を見て、「もうすぐひいじいちゃんが死んでしまう」ということを初めて理解し、布団の中で号泣した。

次の日は、小学校最後の学習発表会の日だった。朝、曾祖父はすでに話すことができない状態になっていた。「行ってきます」と握った曾祖父の手には水がたまり、2倍ほどにふくれあがっていた。行くべきかどうか迷いながらも、私は学校に出かけた。そして、私が学校から帰ってきたとき、家の中が慌ただしかった。つい先ほど、曾祖父が息を引き取ったという。亡くなった曾祖父の顔は、安らかだった。

今は、曾祖父の生活していた部屋で、卒寿をとうに超えた祖母が生活をしている。祖母は、いつも曾祖父の話をしてくれる。私も、曾祖父の話をする。2人の共通の話題だ。今年の敬老の日には、何を贈ろうか。「まだまだ、元気に長生きしてください。」という気持ちを込めて。

※ 米寿…88歳 卒寿…90歳

## 9月の生活目標

環境を整え、学力・体力の向上に努めよう。

・規則正しい生活をしよう。・学習の場にふさわしい環境を整えよう。・基礎、基本の習得に心がけよう。

## 9月の行事予定

| 月曜日                          | 火曜日                    | 水曜日                | 木曜日                             | 金曜日                    | 土曜日                  | 日曜日 |
|------------------------------|------------------------|--------------------|---------------------------------|------------------------|----------------------|-----|
| 8月31日<br>教育実習<br>(～9月18日)    | 9月1日                   | 2日                 | 3日<br>眼科検診                      | 4日                     | 5日<br>小・中科学展         | 6日  |
| 7日                           | 8日                     | 9日                 | 10日<br>身体計測                     | 11日<br>耳鼻科検診<br>(1、2組) | 12日<br>地区新人大会        | 13日 |
| 14日<br>部停止                   | 15日<br>耳鼻科検診<br>(3、4組) | 16日                | 17日<br>論コミ①                     | 18日<br>生徒会長選挙          | 19日<br>地区新人大会        | 20日 |
| 21日<br>敬老の日<br>吹奏楽部定期<br>演奏会 | 22日<br>秋分の日            | 23日<br>運動会練習開<br>始 | 24日<br>学校祭係決め<br>一斉委員会<br>(放課後) | 25日<br>運動会係打ち<br>合わせ   | 26日<br>県吹奏楽交流<br>演奏会 | 27日 |
| 28日                          | 29日<br>部停止             | 30日<br>運動会         | 10月1日                           | 2日                     | 3日<br>英語検定           | 4日  |

※ 論コミ…慶應義塾大学 SFC の先生方に遠隔授業をしていただきます。

## 2学期にがんばりたいこと

- ・2学期は自分の勉強机の周りのものを片付けて、勉強の妨げになるようなものを見えないところに置いたり、こまめに休憩をしたりするなどの工夫をして、家庭学習に力を入れていきたい。(1組)
- ・行事がたくさんあるので、自習などの時間を有効に活用し、テストやコンテストでよい成績を残したい。(1組)
- ・部活動で、外周を走るときにいつも弱音を吐いているけれど、これからはプラスの言葉を言えるようにしたい。(1組)
- ・3年生のように部活動を引っ張っていけるように、自分の行動を見直したい。また、新人戦に向けてチームワークを強化したい。(2組)
- ・今まであまり自分の考えを言っていなかったため、これを機に積極的に発表していこうと思う。(2組)
- ・1学期は自分が思っているよりも点数が悪かったので、2学期は自分にあった勉強方法を見付けたい。(2組)
- ・昨年、一人でも油断していると絶対に白雲賞を取れないと気付かされた。パートリーダーになったので、しっかり中心になり、本番では最高の合唱にしたいと思っている。(3組)
- ・1学期は自分の練習で手一杯だったが、2学期はもっと後輩に教えたり、フォローしたりして、頼られる先輩になりたい。自分のことだけでなく、周りをよく気遣いたいと思う。(3組)
- ・去年の運動会では、リレーで独走状態にすることができなかったため、今年は上位を目指して全力でがんばりたい。(3組)
- ・1試合で2本以上ヒットを打ち、誰よりもチームの役に立てる選手になりたい。そしてチームの目標である富山県制覇を成し遂げたい。(4組)
- ・部長として部を引っ張り、応援されるチームを目指して声出しなどの基本的なことからしっかりしていきたい。(4組)
- ・合唱コンクールでは、クラス全員で白雲賞を目指し、1回の練習を大切にして音程が崩れることなどがないようにがんばりたい。(4組)